

**個別の教育支援計画**

**個別の指導計画**

**「個別の教育支援計画」**・・・**他機関との連携を図るための長期的な計画です。**

一人ひとりの障がいのある子どもについて、乳幼児期から学校卒業後までの一貫した長期的な支援の計画を**学校が中心となって作成**します。保護者の方をはじめとして、教育、医療、福祉等の関係機関が連携して支援するためのツールです。

**「個別の指導計画」**・・・**学校で指導を行うための細かい計画です。**

「個別の教育支援計画」をもとに、一人ひとりの教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ学校での指導の計画です。

　「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成する時、また、入学した時や学校の懇談時に、この「にじいろのーと」を利用して学校と情報共有ができると便利です。**「『にじいろのーと』を持っています。」**と学校にお伝えください。

※個別の教育支援計画・個別の指導計画をつくるにあたって、学校に伝えていただきたいこと。

○本人の願い・・・・将来の夢、「こんなふうになりたい」など。本人が伝えにくい場合は、ご家庭で本人の願いをつかんでいただいて、保護者の方からつたえてもらえるとありがたいです。

○保護者の願い・・・子どもさんが「将来、こんなふうに生活して欲しい」「こうなってもらいたい」など。

○家庭での様子・・・学習面、行動面、社会性などで、得意なことや苦手なこと。好きな遊びなど。

　　　　　　　　　　家庭で、「こうすればうまくいった」こと。過敏なところ（大きな音が怖い、雷が怖い）など。

○学校で配慮してもらいたいこと

○かかっている医療機関、服薬の状況、利用している福祉サービスなど

【メモ】